

2022-23年度RIテーマ
IMAGINE ROTARY
イマジン ローターリー



RI会長
ジェニファー・ジョーンズ

TAKEHARA ROTARY CLUB WEEKLY BULLETIN 竹原ロータリークラブ週報

会長 板場 英行	会計 土伏 英晴	直前会長 福本 博之
会長エレクト 宮本 和彦	副会計 野田 眞治	管理運営 久藤 孝仁
幹事 木村 安伸	SAA 宇都宮勝博	会員組織 堀越 賢二
副幹事 中川 康子	副SAA 三好 静子	奉仕 吉本きよ子

事務局／〒725-0021竹原市竹原町3591
TEL／0846-22-7570 FAX／0846-22-7651
E-mail／rc-take@estate.ocn.ne.jp
http://www.takehara-rc.com

例会日／毎週木曜日12:30~13:30
例会場／大広苑 TEL(0846)-22-2970

本日のプログラム 3月2日

次週のプログラム 3月9日

誕生祝・各会員各記念日祝
誕生月該当者会員卓話

奉仕プロジェクト担当委員会担当例会

【2023年 2月 2日 第2761回例会記録】

【2023年 2月16日 第2762回例会記録】

2月2日第2761回

- 点 鐘
- 国歌斉唱
- ロータリーソング：奉仕の理想
- 4つのテスト（土伏英晴会員）
- ゲスト：米山奨学生 丁 若汐様
- 会員数：13名 □免除者：0名
- 出席者：8名 □欠席者：4名
- メイク：1名 □出席率：69.23%



米山奨学生丁さんへ2月分奨学金をお渡ししました。

記念日代表者謝辞

2月 土伏 英晴会員



幹事報告



【幹事 木村 安伸】

- ・2月ロータリーレート
1\$ = 130円
- ・令和5年第1回賀茂川を美しくする実行委員会
- ・女性会員からバレンタインのチョコレートを頂きました。

(お知らせ)

- ・2月9日休会
- ・本日例会終了後定例理事会開催

会長の時間



【会長 板場 英行】

会員の皆さんこんにちは。2月第一例会です。明日の2月3日は、「節分」で、翌4日が「立春」です。暦の上では春の到来です。新型コロナ感染のピークアウトに基

づく「医療非常事態宣言解除」、5月8日「感染症法上の位置づけ引き下げ決定」、「イベント開催条件緩和」、そしてプロ野球キャンプ、春の選抜野球大会の出場校に広陵高校決定という明るい話題の反面、約2000品目に及ぶ商品の値上げ、関東を中心として続発した広域強盗事件、各地での火災による死者、スキーバックカントリー事故などのニュース報道が相次いでいます。1月のロータリー情報提供（1月19日）からわずか2週間ですが、2月第一例会で本日もロータリー情報提示です。

各会員の手元に「ロータリーの友2023.2月号」、

「ガバナー月信Vol.8」が届いています。時間の関係で自己選択によるピックアップ説明となりますが、詳細は会員各位で精読していただきたい。ロータリーの友2023.2月号から4つの紹介です。①P6：2月23日がロータリー創立記念日。1905年2月23日にロータリーの創始者ポール・ハリスが友人3人と初めて会合を開いた日です。②P40：2023～24年度RI 会長が決定しているゴードンマッキンリー氏は、2023～24年度会長テーマ「世界に希望を生み出そう create hope in the world」を発表し、平和の推進に向けた継続的活動を鼓吹されています。③P42：「ロータリーお知らせ」新クラブ、地区会員数の現況報告。この関連記事を昨年7月号から振り返りますと、新クラブ発足は僅少、衛星クラブが主で既存クラブの合併、クラブ脱会（6月末付けの一括、2022年度は9クラブ）の報告が多い印象です。④P59：友愛の広場に投稿された在籍30年の地方ロータリアンからのエッセーです。「地区大会の存り方への疑問」と題し、地区大会におけるセレモニーへの提言が記載されています。財団補助金事業における「集めた功績」より「活用した功績」を重視する意義を一例に、ロータリーの公共イメージ向上につながる地区大会への展開が述べられています。従来の「定型的固定観念」を再考しDEI「Diversity:多様性、Equity：公平さ、Inclusion：インクルージョン」推進の方向性が求められる時代と考えます。

誕生月該当者会員卓話



会員 土伏 英晴
みなさんこんにちは。
本日は卓話の機会を与えて頂いた訳ですが、私自身博学でもありませんし、また、波瀾万丈な人生を送って来た訳ではないので、四方山話といった感

じで聴いていただければと思います。
さて、唐突ですが、皆さんは「幸せって何」って聞かれたら何て答えますか？
価値観の違いもありますし、年齢や性別の違いもありますので、一概には言えないし、これが正解というのもないと思います。それでもそう尋ねられた場合、漠然とした思いでありながら、皆さん何らかの回答をされると思います。
先般お話ししたように、6人家族の内、私を除く5人がコロナウイルスの陽性になりまして、隔離期間を自宅の一部屋で生活し、私も普段と違った生活を送っていました。そんな折、と言うか、入院する度に改めて感じるがあります。それは「普通の生活」が出来ている事の幸せです。日頃普通に生活出来ている事が、如何に幸せなことかと言う事です。「普通の生活」と言う表現がフ

ジーではありますが、何となく想像出来ると思います。

実は私、こう見えても未熟児で産まれて保育器でしばらく育ったんです。それからの人生、ガキ大将と言う訳では無いのですが、おっちょこちょいなどが多分にありまして、骨折、切った、縫った、打ったが沢山あり、入院に至っては7回もしております。3歳の時に熱湯を頭からかぶり全身やけどをして死にかけました。幸い、記憶に無いので熱いものに対する恐怖心は全くありません。パッと見は分かりませんが、服を脱ぐと身体のあちこちにケロイドがあります。小学生3年生の時に川崎病で入院、社会人になってヘルニアでまた入院。ここ10年では憩室出血で3回入院して、全てICUへ運ばれました。

まあ、一番情けなかった事は、小学6年生の時、ガムを噛んでいて思いっきり舌、ベロですね。を噛んで血が止まらなくなり、舌を2針縫った事ですね。しばらくの間流動食だけだったのを覚えています。

近年の3度の入院については、ご存知の方もいらっしゃると思いますが、憩室出血と言うのは腸の壁に小さな窪みができる病気です。病気といっても、健康な人でも加齢や生活習慣によっては普通に起こる症状です。私の場合、その窪みが太い血管に接していて、穴が開くと大量に下血が始まるのでタチが悪いらしいです。一度目は大量の下血に驚いてこのまま死ぬんじゃないかと思いました。

しかし、造影剤で出血の場所がわかったので、カテーテルの手術で済んで、ICUからは1日で出られました。

二度目も大量の下血が始まり2時間後には貧血で意識がなくなり、輸血を受けながら手術を受け、そのままICUへ。二度目は1日半で出られましたが、二週間の入院となりました。

そして三度目は過去二度より大量の下血により、造影剤でも出血の場所が分からないと言う事で、先生が当たりをつけ開腹して20センチほど腸を切断し止血しました。

最初は、あまりの出血に一時ショック状態になり死にかけてたらしいです。後で先生から「普通の輸血では間に合わないので手押しのポンプを使いましたよ」と笑いながら言われました。結局三週間の入院で一ヶ月会社を休む事になりました。一般病棟に移ると、心臓の手術を受けた人が、後から入院して先に退院して行きました。先生から「腸の病気は回復の確認が必要だから長くなるんですよ」と言われがっかりした記憶があります。

幸いにも痛みが全く無かったので、その点は助かりましたが、輸血、点滴、麻酔、酸素濃度、排尿、心拍数、血圧等、身体に7本の管が繋がっていて動きが全く取れなかったのが辛かったです。

それでも退院が近くなると、家に帰ってから何を食べるかリストを作るのが楽しみになりました。

不思議なことに普段は完全にご飯党なのに、不思議と毎回菓子パンが食べたくなるんです。あと、決まってシャウエッセンですね。

そんなこんなで、いざ退院して家に帰ると、今までの生活に本当に幸せを感じるんですよね。

朝目が覚めて、歯を磨き、顔を洗って、ご飯を食べる。嫌々ながらも仕事に行き、ノルマにプレッシャーを感じる。そんな一日を過ごして家に帰って風呂に入って晩御飯を食べて、家族でたわいもない話をして寝る。これが如何に普通ではなかったのか、幸せな事だったのか。入院する度に感じることです。但し、一ヶ月もしないうちに忘れていきますがね。

以前、上司から「晩年の幸せは少しの蓄えと、仕事があって、友達がいる事だよ」と言われました。今は、衣食住に困らなければ健康で普通の生活が出来ている事が一番幸せな事だと思っています。その事を忘れずに、毎朝目が覚めた時に一日一日を大切に生きていたいと思っています。

皆さんは何を幸せと感じますか？

たまにはそんな事を考えてみるのもいいんじゃないかと思えます。まあ、偉そうな事を言っても、所詮私も、物欲と煩惱の塊みたいな人間ですから、日々これ反省ですね。因みに、Wikipediaで幸せは「心が満ち足りている事」ってのってました。じゃあ、心が満ち足りているって何？って事になりますよね。

取り留めのない話となりましたが、四方山話という事でご了承頂きたいと思えます。ご清聴ありがとうございました。



2月16日第2762回4クラブ合同例会

- 点 鐘
- 国歌斉唱
- ロータリーソング：奉仕の理想
- 来 賓：G9ガバナー補佐 吉田大造様
次年度G9ガバナー補佐 田坂潤様
" 補佐幹事 勝村憲明様
- ゲスト：米山奨学生 丁 若沼様
- 出席者：三原RC31名、広島空港RC19名
竹原RC10名 来賓等含め 総計64名
- 会員数：13名 □免除者：0名
- 出席者：9名 □欠席者：4名
- メイク：0名 □出席率：69.23%

(プログラム)

例会 18時～

- ①点鐘 竹原RC会長
- ②国歌斉唱【君が代】
- ③ロータリーソング【奉仕の理想】
- ④来賓紹介
- ⑤参加会員紹介
- ⑥会長挨拶（会長時間） 各クラブ会長
- ⑦幹事報 各クラブ幹事
- ⑧グループ9ガバナー補佐挨拶
- ⑨次年度役員紹介 各クラブ次年度幹事
- ⑩次年度グループ9ガバナー補佐挨拶
- ⑪閉会・点鐘 竹原RC会長

懇親会

- ①開会挨拶竹原RC会長
- ②乾杯 G9ガバナー補佐 吉田 大造様
- ③歓談
- ④次年度開催クラブ会長挨拶
- ⑤ロータリーソング【手に手つないで】
- ⑥閉会挨拶 竹原RC次年度会長

◎会長時間 竹原RC会長 板場英行

三原ロータリークラブ、広島空港ロータリークラブ、竹原ロータリークラブ会員の皆さん今晚は、3クラブ合同例会へのご参加ありがとうございます。本日は、ゲスト3名を含め、総勢64名参加での合同例会です。ご来臨賜りました第2710地区2022-23年度G9ガバナー補佐 吉田大造様、G9次年度ガバナー補佐 田坂潤様、ガバナー補佐幹事 勝村憲明様に衷心より感謝申し上げます。3年前の瀬戸田での合同例会は4クラブでしたが今回は3クラブでの開催となりました。一抹の寂寥感を禁じ得ません。

2022-23年度のロータリー活動は、ジェニファー・ジョーンズRI会長テーマ「imagine rotary」、石川良興地区ガバナーの「ガバナー信条」を根幹として活動して参りました。各クラブにおいて、ロータリーをイマジン（クラブ単位、また個人レベルで種々想像）された8ヶ月かと思えます。先月、ロバート・マッキンリー次年度RI会長は、2023-24年度RI会長テーマ「create hope in the rotary」（世界に希望を生み出そう）を発表されました。imagine と create, 日本語に訳すとともに「想像、創造」するです。2年間のRI会長テーマから、頭の中でいろいろと思いつかべるimagine（想像する）から、現実に事象を生み出すcreate（創造する）へというロータリー活動の継続性と持続性が窺えます。劇作家バーナード・ショーは、「imagine is the beginning of creation」（想像は創造の始まりである）と述べています。ウイズコロナで停滞傾向にあったロータリー活動が、ポストコロナの時流で、imagineからcreateの現実的創造に、そして次のステージである創発emergenceと変革に向け、それぞれの歯車を押し進める活動展開に尽力しましょう。また、例会後の親睦では、また、例会後の親睦では、旧知との親交と友情を深め、新しい友と出会い交流していただければ幸いです。